

1 九州地方の工業

- (1) (**北九州工業地帯**)では明治時代には鉄鋼業が発達し、本州や中国・韓国に製品が輸出されてきた。
- (2) 1960年代に資源の中心が石炭から石油へと移ったことを、(**エネルギー革命**)と言う。
- (3) 戦後、エネルギー革命で鉄鋼業が衰え、福岡県では(**IC**)が作られるようになった。
- (4) 九州は電子工業が盛んになり、(**シリコンアイランド**)と呼ばれるようになった。
- (5) 熊本県では1950年代に、工場排水の影響で人々が(**水俣病**)を発症した。

<ワンポイント解説>

- ... 明治時代に八幡製鉄所が建てられ鉄鋼業で栄えたが、近年は環境にも配慮している。
- ... 福岡県内の鉄鉱石が底を尽きてきたことも、北九州工業地帯の衰退につながった。
- ... 一つ一つの値段が高く、軽くて運びやすいため、内陸で作られ飛行機で輸送されている。
- ... アメリカ西岸の電子工業地帯シリコンバレーにちなんでこう呼ばれるようになった。
- ... 工業排水に含まれた水銀を魚経由で体内に取り込んで発症した。



【アプリ版のご紹介】中高生の地理

扇状地、混合農業、瀬戸内式気候、ルール工業地帯、BRICs、、。
地理を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。
このアプリ一本で、日本・世界の各地域の地誌をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の公民

1997年に結ばれた、温室効果ガスの削減目標を定めた条約は？
(A) ジュネーブ条約 (B) 京都議定書 (C) 原子力協定 (D) 南極条約